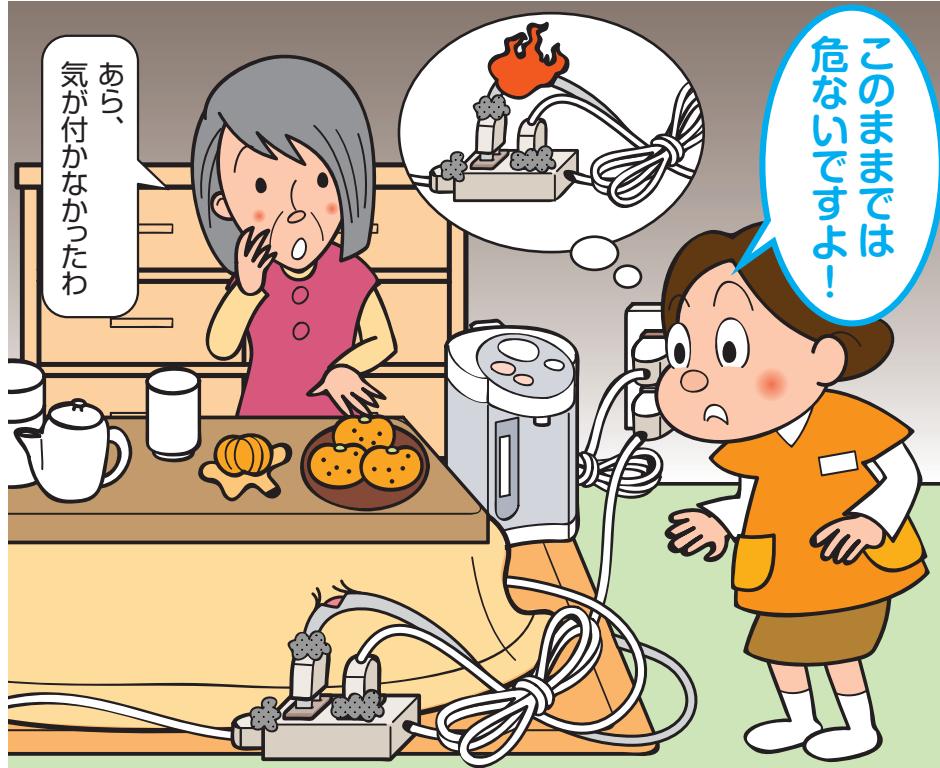
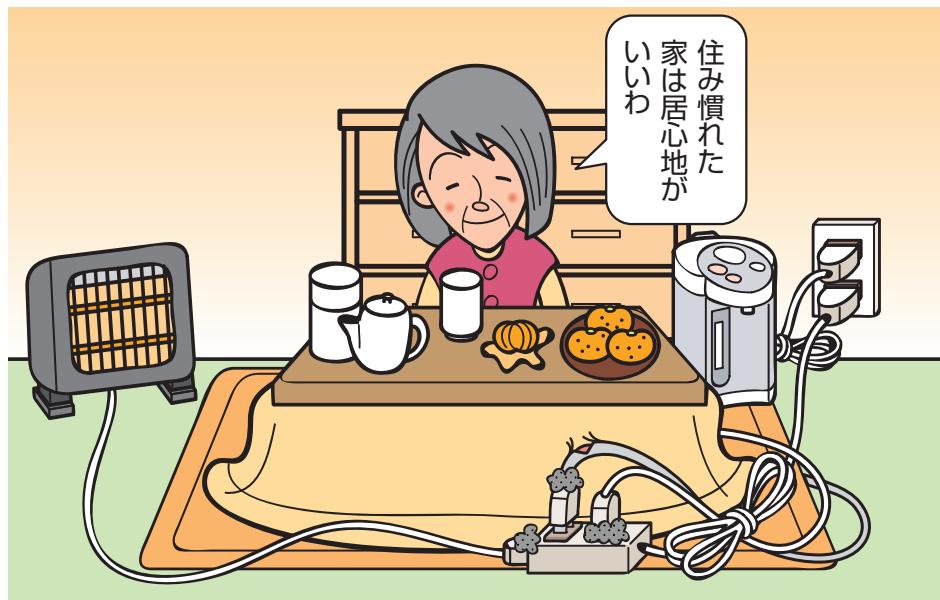


お金に困つてゐる
様子が見られて……

事例 6



事例⑦

長く大切に
使つていただけれど…

ヘルパー
藤原真由子さん(仮名)

私は安全を確保するためには、クリティカルな機器と協力して古いコードを取り替え、部屋の模様替えを手伝いました。さらに訪問の時にはコンセントと電源プラグの間に埃がたまらないよう、担当ヘルパー間で情報を共有してきれいに掃除をしたり、テーブルタップの加熱状況をチェックするようにしました。

気づきと対応のポイント

- ②電源プラグは根本まで確実に差し込み、使用しない電源プラグは抜きましょう。また、電源コードは、断線がないか、定期的に点検しましょう。

③高齢者宅には、老朽化した家電製品や危険が伴う暖房器具が置いてある可能性があります。定期点検を行い家族と相談して安全を確保できるよう支援しましょう。



私がつかがつてゐる人暮りしの家さん(仮名76歳男性)のお宅では買い物を頼まれます。最近、そのリストの品数が減り、必ず飲んでいた牛乳も「どうなつ」とおひしゃるようになりました。

復刊號のボイス

- ①お金に困つててゐる場合は、トライフルに巻き込まれててゐる可能性があります。
 - ②じつもの業者から借金を重ねて多重債務に陥つててゐる可能性もあります。金融会社からのダイレクトメールや請求書等にも気を配つてください。
 - ③日常生活自立支援事業などを利用する方法もあります。